



4ポートKVMスイッチ



ユーザーマニュアル

CS 84A

接続するデバイスにダメージをあたえたりしないように、ご使用前に本ユーザーマニュアルをよくお読みになってから正しい手順に従って、インストールと使用を行ってください。

このパッケージの同梱品：

- ・ マスタービューCS-84A KVMスイッチ×1台
- ・ ユーザーマニュアル(本書)×1冊
- ・ 接続ケーブル(モニター/マウス/キーボードケーブル)×4本(1.2m×2本、1.8m×2本)

万が一欠品もしくは破損が発見された場合は、お買い上げになった販売店にご連絡してください。

? Copyright2000 ATEN™ International Co.,LTD.
製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

本ユーザーマニュアルの構成

本製品の概要

本製品の特徴

必要ハードウェア環境

 コンソール

 パソコン

 ケーブル

はじめに

 フロントパネル

 リアパネル

本製品の導入手順

使用方法

 手動切換え

 ホットキー切換え

付録

 LED 表示

 トラブルシューティング

 仕様

 ラジオとテレビの受信障害について

 製品保証規定



本製品を導入される前に、パソコンやデバイスのダメージを防ぐために、すべてのデバイスが正しくインストールされているかどうかご確認ください。もし必要なときは、お買い上げになった販売店にご相談ください。

本製品の概要

マスタービューCS-84A KVM(キーボード、ビデオ、マウス)スイッチは1組のコンソール(キーボード、マウス、モニター)で4台のパソコンを切替えて使用することができる画期的な製品です。マスタービューが開発される前は、複数台のパソコンを1組のコンソールで操作することができる唯一の方法は、複雑でコストがかかるネットワークシステムの導入しかありませんでした。マスタービューCS-84Aを導入すれば、低コストで更にとても簡単に4台のパソコンを操作できるようにしてしまいます。

セットアップは簡単でスピーディです。ケーブルをそれぞれの適切なポートに接続します。ソフトウェアのインストールは不要で、プログラムの複雑なインストールも必要なく、また互換性のない問題に悩ませられる必要がありません。マスタービューCS-84Aはほとんどのキーボードのエミュレーションが可能なので、どんなDOS/V環境でも動作でき、直接CS-84Aのキーボードコネクタに差し込んで、簡単に操作が可能です。

マスタービューCS-84Aは、2通りの便利な方法で接続されているシステムに切替えることができます: 本製品のフロントパネルにあるプッシュボタンで切替える方法と、キーボードからのホットキー組み合わせで切替える方法があります。

マスタービューCS-84Aの導入ほど、時間とお金の節約になる方法はないです。1組のコンソールで4台の接続されたパソコンにアクセスし操作できることで、マスタービューCS-84Aはキーボード、モニター、マウスをもう1組、購入する費用を削減することができるのです。更に、余分なスペースを取らず、また絶えず1台のパソコンからもう1台のパソコンに動くという無駄で不便な労力を必要としなくなります。

本製品の特徴

マイクロソフト社製のインテリマウスまたはスクロール機能付きのほとんどのマウスに対応

キーボードとマウスがエミュレーションによりエラーなしでパソコンの起動が可能

簡単インストール：ソフトウェアは不要なので、付属のケーブルセットを接続するだけで、すぐに使用可能

簡単操作：手動ボタンおよびホットキーによる2種類の切換え方法、またパソコン操作を監視するオートスキャン機能付き

LEDにより、簡単に接続状態の監視が可能

ホットプラグ対応

Caps Lock, Num Lock, Scroll Lock は、切換える前の状態を保持するので、もう一度切換えたときに、前の状態を保持

高解像度：1920×1440まで表示可能；DDC, DDC2, DDC2B 対応

コンパクトで丈夫な高級感あるメタルケース使用

能率的で考慮されたデザイン；合理的なコネクタのレイアウト

PC99に準拠したカラー仕様

パソコンの接続は標準コネクタで可能

時間、スペース、電源、周辺機器の節約が可能

外部電源不要

必要ハードウェア環境

コンソール側

使用するパソコンの解像度に適した、パソコン用モニター

PS/2 マウス

(シリアルマウスは、使用できません)

PS/2 キーボード

パソコン側

下記の設備はシステムに接続した、それぞれのパソコンにインストールされていなければなりません：

VGA カードを備えていること

ミニ DIN6 ピン (PS/2 スタイル) のマウスポートを備えていること

(シリアルポートは使用不可能です)

ミニ DIN6 ピン形状の PS/2 キーボードポートを備えていること

(または AT キーボード用 DIN5 ピンキーボードポートを備えていること。

AT PS/2 変換アダプタは付属しておりませんので、別にご購入ください。)

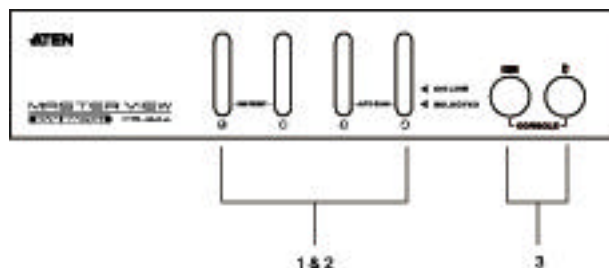
ケーブル

標準のケーブルを使用してパソコンと CS-84A を接続することもできますが、最適な状況で信号を転送し、すっきりとしたケーブルレイアウトの CS シリーズオリジナル、ハイクオリティな付属のケーブルを使用することを推奨いたします。(弊社の別売りケーブルの品番は No.2L - 1001P/C [1.8m] または No.2L - 1003P/C [3m])

ご注意：1. これらのケーブルは PS/2 スタイルのキーボードのコネクタです。もしお持ちのパソコンが AT スタイルのキーボードソケットしかないときは、別売りのキーボードアダプタを使用の上、パソコンのキーボードポートに差し込んでください。(弊社のアダプタの品番は No.2A - 106)

2. CS-84A はシリアルマウスには対応しておりません。

はじめに フロントパネル



1. ポート選択ボタン

フロントパネルにあるポート選択ボタンを押して、ご使用になりたい接続されたパソコンを手動で選択してください。

2. ポート LED (ポート選択ボタンに組み込まれています)

オンライン LED がオレンジに点灯しているときは、接続されているパソコンが選択され起動していることを示します。

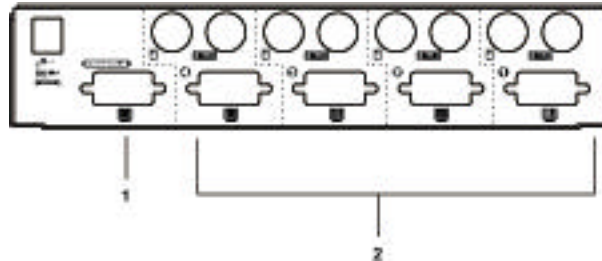
選択 LED がグリーンに点灯しているときは、現在選択されているポートを示します。

3. コンソールのキーボードとマウスポート

キーボードとマウスのコネクタを差し込んでください。

それぞれのポートにはキーボードとマウスのアイコンがついています。

リアパネル



1. コンソールのモニターポート

モニターからのケーブルをここに差し込んでください。

2. CPU ポートコネクタ

付属のケーブルセットを使用して、リアパネル側にあるマウス、キーボード、モニターのコネクタに CPU1 から CPU4 までを接続してください。それぞれのポートには、キーボード、マウス、モニターのイラストがついています。

ご注意：1. ノートブックパソコンのキーボード、マウスの PS/2 コンソールコネクタが 1 つしかありません。弊社の UC - 100KM のような USB アダプタを使用すると、2 つの PS/2 ポートを使用することができます。キーボードとマウスのコネクタをアダプタの PS/2 ポートに接続し、パソコンの USB ポートにアダプタの USB ケーブルを差し込めば使用できます。

2. 通常にパソコンショップで販売されている一般の PS/2 USB 変換アダプタは CS-84A で動作しない場合があります。

本製品の導入手順

！接続を開始する前に、必ず、すべての接続するパソコンとモニターの電源をオフにしてください。

1. マスタービューCS - 84A ユニットのコンソール側のコネクタに、それぞれのモニター、キーボード、マウスのコネクタを接続してください。
2. 付属の接続ケーブルセット（必要ハードウェア環境のセクションを参照してください）を使用して、マスタービューCS 84A のCPU ポートにパソコンのモニター、キーボード、マウスのコネクタを接続してください。

ご注意：もしパソコンが AT スタイルのキーボードもしくは標準シリアルコネクタのマウスを使用していたら、4 ページのケーブルセクションをもう一度ご覧ください。

3. 接続したパソコンの電源をオンにします。

ご注意：CS 84A の電源設定の初期設定では、CPU 1 がオンになるように設定されています。

使用方法

マスタービューCS 84A の切換え方法は、2通りあります：

手動切換え

ホットキー切換え

手動切換え

本体のフロントパネルにある、ポート選択ボタンを押してください。切換えった方のLEDが点灯して、どのパソコンを選択しているかわかります。

ホットキー切換え

ポート選択ボタンによる手動切換えだけでなく、コンソールポートに接続したキーボードのホットキーを押すことにより直接CPU4台を切換えることができます。

マスタービューCS - 84A のホットキー切換えには、3つの方法があります。

アクティブポート選択モード

オートスキャンモード

交互切換えモード

ご注意：ホットキー操作は [**Alt + Ctrl + Shift**] キーを同時に押して、離すと始まります。この3つのキーは、左側もしくは右側の同じ側で押してください ([**左の Alt + 左の Ctrl + 左の Shift**] あるいは [**右の Alt + 右の Ctrl + 右の Shift**] のような組み合わせでご使用ください)。

アクティブポート選択モード

各 CPU ポートには、ID 番号がついています。(1~4)ホットキーを使用して直接パソコンを切換えるには、接続した CPU ポートに書かれた ID 番号で、CPU を切換えます。その切換え方法は以下のようです：

1. [**Alt + Ctrl + Shift**] キー（同じ側）を同時に押して、離してください。
2. 切換える **CPU の ID 番号**を入力してください。(1,2,3,4)
ご注意：テンキーとテンキー側の Enter キーはご使用になれません。
3. [**Enter**] キーを押してください。

オートスキャンモード

マスタービューCS - 82A のオートスキャンの特長は、自動的に 4 台のパソコンを 5 秒間隔で、4 台の CPU が切換わることです。そこでわざわざ自分で切換えることなく、選択中のパソコンを監視することができます。オートスキャンモードをスタートするには：

1. [**Alt + Ctrl + Shift**] キー（同じ側）を同時に押して、離してください。
2. 半角数字の [**0**] (ZERO) を押してください。(テンキーはご使用になれません。)
3. [**Enter**] キーを押してください。

一度、オートスキャンモードが始まったら、[**Space**] キーを押すまでオートスキャンモードは解除できません。現在、アクティブなポートはオートスキャンが解除されたときも、アクティブなままです。

ご注意：オートスキャンモード中は、キーボードの他のキーもロックされていて操作できません。オートスキャンモードを [**Space**] キーを押して解除しなければ、他のどのコンソールも操作することができません。

交互切換えモード

このモードの特徴は、4台のパソコンを手動で監視できるようにする機能です。オートスキャンモードとは異なり、好きな CPU ポートを好きな時間だけ監視することが可能です。交互切換えモードは、以下のようなホットキー組み合わせでスタートすることができます：

1. [**Alt + Ctrl + Shift**] キー（同じ側）を同時に押してから、離してください。
2. 半角数字の [**9**] を押してください。（テンキーとテンキー側の Enter キーは、使用できません。）
3. [**Enter**] キーを押してください。

左の Shift キーを押すと、前回表示された方の CPU に切換わります。右 Shift キーを押すと、次の CPU に切換わります。

ご注意：1. 別にもっと簡単なホットキー組み合わせで交互切換えモードで切換える方法があります：左側の Shift キーを連続して2回（[**左の Ctrl**] + [**左の Ctrl**]）で前回表示された CPU に切換わり、或いは右側の Shift キーを連続して2回（[**右の Ctrl**] + [**右の Ctrl**]）で次の CPU に切換わります。最初に [**Alt + Ctrl + Shift**] のやり方でスタートしてなければ、この方法はいつでも可能です。

2. 交互切換えモードが実行されているときは、Space キー以外のキーボードのキーは動作しません。交互切換えモードを解除するには、キーボードの [**Space**] キーを押して解除してください。[**Space**] キーを押して交互切換えモードを解除しなければ、他のどのコンソールも操作することができません。CS-84A はシリアルマウスには対応しておりません。

ホットキーリスト

組み合わせ	結果
[Alt + Ctrl + Shift][ポート#][Enter]	CPU ポート ID 番号が入力されたパソコンに切換わる
[Alt + Ctrl + Shift] 0 [Enter]	オートスキャンモードスタート
[Alt + Ctrl + Shift] 9 [Enter]	交互切換えモードスタート
[左の Ctrl] + [左の Ctrl]	前回表示されたパソコンに切換わる
[右の Ctrl] + [左の Ctrl]	次のパソコンに切換わる

付録

LED 点滅状態の説明

状態	意味
LEDが消灯中	該当ポートは選択されていません
LEDが点灯中	該当ポートは選択されています。
LEDが点滅中	該当ポートはオートスキャンモードで選択されています。
LEDが長い点灯と短い消灯で点滅中	該当ポートは交互切換えモードで選択されています。

トラブルシューティング

ご注意：本製品を使用中にトラブルと思われる症状が起きた場合は、まずケーブルに問題がないかどうか確認し、またすべてのケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。

症状	原因	処置
キーボードが反応しない場合	キーボードのリセットが必要	コンソールのキーボードポートからキーボードのコネクタを一度引き抜いてからもう一度差し込んでください。
	CS-84Aのリセットが必要	パソコンを終了してください。CS-84A からケーブルを抜いてください。5秒以上の間隔をあけてから再度、ケーブルを差し込んで電源を入れ直してください。
	オートスキャンモードを使用中	[Space] キーを押してオートスキャンモードを解除してください。
ホットキーが機能しない場合	立ち上がっていないパソコンが選択されている	ポート選択スイッチを押して、手動で他のパソコンに切換えてください。 ホットキーを押して、他の動作しているパソコンに切換えてください。
	ホットキーを正しく押していない	[Ctrl+ Shift+ Alt] キー（同じ側）を同時に押してから、離して、ポート ID 番号を入力して最後に [Enter] キーを押してください。
	CS-84A はオートスキャンモードまたは交互切換えモードを使用している	[Space] キーを押して、オートスキャンモードまたは交互切換えモードを解除してください。
マウスが正常に機能しないまたは、認識されない場合	ケーブルがはずれている	それぞれのマウスケーブルが正しく差し込まれているかどうか確認してください。
	ご使用のマウスが PS/2 以外(シリアルマウス)です。	この製品は PS/2 マウスのみ対応しておりますので、必ず PS/2 マウスを背接続してください。PS/2 とシリアルマウスの信号は異なります。変換アダプタではその信号を変換できませんので、パソコンは必ず PS/2 タイプのマウスポートを装備したものでなければなりません。シリアルマウスに変換アダプタでのご使用はできません。
	マウスリセットが必要	マウスを一度引き抜いて、もう一度差し込んでください。

症状	原因	処置
マウスが正常に機能しない、または認識されない場合	CS-84A のリセットが必要	パソコンを終了してください。CS-82A からケーブルを抜いてください。5 秒以上の間隔をあけてから再度、ケーブルを差し込んで電源を入れ直してください。
	マウスがシリアルに設定されている場合	PS/2 とシリアルマウス両方に対応するマウスをご使用になっている場合、必ず PS/2 モードに設定してください。
	マウスドライバーが正しくない場合	デバイスマネージャを開いて、正しいマウスドライバーがインストールされているかどうか確認してください。 最近の新しいマウスシリーズ（特殊ボタンやホイールのあるもの）には多種のドライバがありますが、CS-84A はマイクロソフト社の Intellimouse には完全対応しており、また殆どのスクロールホイール機能付きのマウスにも対応しております。
モニターに問題が生じた場合	解像度あるいは帯域幅の設定が高すぎる	CS-84A は VGA、SVGA、マルチシンク、XGA をサポートし、解像度は 1280× 1024 までサポートしています。帯域幅は最大 150MHz までサポートします。設定を変更してみてください。
	ケーブルの品質がよくない場合	CS-84A に付属する高品質ケーブルの使用を推奨いたします。高品質ケーブルの使用により、モニターの問題を解決することができます。

1. マスタービューCS-84A は AT と PS/2 キーボードで操作できるようになっていません。ただし、古い XT の 84 キーボード、ファンクションキーが横にある古い AT キーボード或いは特殊なキーボード等では正常に動作しない場合があります。
2. IBM Thinkpad 及び東芝 Tecra シリーズではマウスポートとキーボードポートを同時に使用した場合、動作障害が報告されております。この問題を避けるためには、上記機種でご使用の場合にはキーボードまたはマウス、どちらかの接続のみ対応しております。もしマウスポートに接続するなら、ノートブックがアクティブな状態のとき、ノートブックのキーボードを使用する必要があります。

仕様

機能		仕様
消費電量		360mW
PC 接続数		4 台
ポート選択		プッシュボタン；ホットキー
LED	選択	4 個
	オンライン	4 個
コネクタ	キーボード用	ミニ DIN6 ピンメス (PS/2 スタイル) × 1 コンソール側 ミニ DIN6 ピンメス (PS/2 スタイル) × 4 CPU 側
	マウス用	ミニ DIN6 ピンメス (PS/2 スタイル) × 1 コンソール側 ミニ DIN6 ピンメス (PS/2 スタイル) × 4 CPU 側
	モニター用	ミニ D-sub 15 ピンメス (std.VGA/SVGA) × 1 コンソール側 ミニ D-sub 15 ピンオス (stg.VGA/SVGA) × 4 CPU ポート側
解像度		最大 1920×1440；DDC，DDC2，DDC2B
スキャンインターバル		5 秒
対応キーボード		PC/AT，PS/2
稼働温度		5～40
保存温度		-20～60
湿度		0～80% RH，無結露状態
ケース材質		メタル
重量 (製品本体のみ)		640g
寸法 (L×W×H)		200×75×45mm

本製品は接続したコンピュータのキーボードとマウスのケーブルを通じてパワーを取っていますが、もしユニットのパワーが足りなくなったときは、9V の 300mA 以上の AC アダプタを使用してください。

ラジオとテレビの受信障害について

ご注意!!この KVM スイッチの装置をラジオやテレビの近くで使用されると、受信障害を引き起こすこともあります。この製品は VCCI（情報処理装置等電波障害自主規制協議会）のクラス B 基準装置であり、また FCC（米国連邦通信委員会）のパート 15 の規則に準じた、パソコンのデバイスとして使用することが可能な製品です。

この製品は商業環境で操作するとき、そのようなテレビやラジオの受信障害に対して、適切な保護が得られるようにデザインされています。この製品の家庭環境内における操作にて引き起こされる受信障害に関しましては、ユーザーがご自分でそれに対処していただく必要があります。

製品保証規定

製品保証書に明記した期間内に、マニュアルなどにしたがった正常な使用をしていたにも関わらずに、万一故障した場合は、お買い上げ販売店または弊社にまで故障製品をお送りください。

ただし、保障期間内におきましても下記のような場合は、有償扱いとなりますのでご了承ください。

1. 本製品保証書の提示がない場合
2. 本製品保証書にお買い上げ販売店の記名及び捺印、お買い上げ月日が無い場合
3. 使用上の誤り、または不当な修理や改造によって生じた故障や損傷
4. 火災、または天災等などの外部要因により生じた故障や損傷
5. 本製品に接続されたほかの製品が原因で生じた故障や損傷
6. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによって生じた故障や損傷
7. 消耗品の交換
8. 本製品保証書の期限が過ぎたもの
9. 本製品保証書の所定事項未記入、または字句を不当に書き換えられた場合

製品保証規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切負わないものとします。製品保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製品保証書

この製品保証書は、製品保証規定に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。尚、本製品に付属のケーブルに関する保証期間は、3ヶ月間となりますので、ご了承ください。

切取線	
保証書	
型番	CS-84A
シリアルナンバー	
ご購入日	
ご氏名	ふりがな
ご住所	〒 TEL : e-mail :
ご購入店	販売店名・住所・TEL

販売店様へ...お手数ですが 印の欄へ必ずご記入くださいますようお願いいたします。

保証書にお買い上げ販売店の記名及び押印が無い場合は、有償扱いとなりますのでご了承ください。